

資源とごみの 分け方・出し方

ごみは、朝8:00までに所定の
集積場所に出してください。
収集日は、カレンダーで確認
してください。

燃える(可燃)ごみ

週2回収集

台所の生ごみ、食用油、剪定枝、枯れ葉、布団、カーペット、皮革製品、ぬいぐるみ、プラスチック類、使用済み紙おむつ、汚れのとれない紙、リサイクルできない紙

台所の生ごみ

必ず水気を切って
出してください。



剪定枝・枯れ葉



長さは30cm以下、
太さは1cm以下にし、
袋に入れるか、ひも
でたばねる。これ以
上は粗大ごみです。

リサイクルできない紙類

紙おむつ(汚物はトイレに流す。)、汚れのとれない紙類、
防水加工された紙類、写真、感熱紙など。



食用油

紙や布等にしみ込
ませるか、固めて
出してください。

プラスチック類

皮革製品

くつ、かばんなど。
金具はできる限り
はずしてください。



ビデオテープ、CD類、ポリ袋、プラケース、
カップめん容器、ホース、卵のパックなど。



ポリ容器などは「不用品」と
明記してください。



衣装ケースなどを
一度に複数出す場合
粗大ごみになります。



その他

保冷剤、乾燥剤、
使い捨てカイロ



布団・ウレタンマット・サイズが大きいのので、切る、たたむ、巻くなど1m程度にしてください。

カーペット・たたみ類

スプリングマット、巻く・たたむ等がで
きないマット類は粗大ごみになります。



たたみは3分割

よしず、カーペットは
1m以下にきる

【出す時の注意】

- 透明または半透明の袋に入れて、出してください。
- 生ごみは水切りを十分おこなってから、出してください。
- 布団・カーペット・マット・よしずなどは、1m程度になるように切るか、たたむ、巻くなどして燃えるごみに出してください。
- たたみは、一畳を3分割にして燃えるごみに出してください。
- 灯油用容器、ゴミポリ容器は「不用品」と明記して出してください。

「ごみの分別」は自動応答システム(AIチャットボット)が利用できます。
下記URLまたはQRコードから「王寺町AIチャットボット」にアクセスし、
「ゴミの分別ガイド」をクリックして、「ゴミの名称」を入力してください。

https://nara.public-edia.com/webchat/town_oji/



王寺町AIチャットボットQRコード

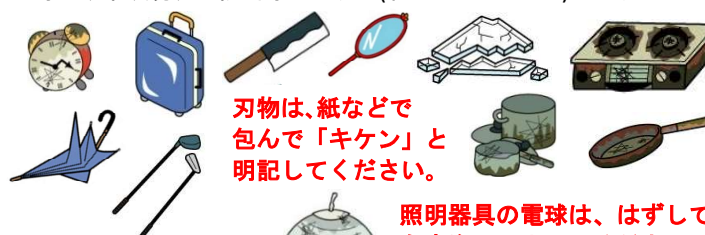
燃えない(不燃)ごみ

月2~3回収集

金属製品、金属を含んだ日用品(なべ類、刃物など)、中型のカン類、ガスコンロ、
電化製品、鏡、板ガラス、スーツケースなど(1mをこえないもの)

日用品類

なべ類、ガスコンロ、スーツケース、ゴルフクラブ、照明器具、
時計、傘、鏡、刃物・割れガラス(紙などでつつむ)など。



刃物は、紙などで
包んで「キケン」と
明記してください。

照明器具の電球は、必ずして
有害資源に出してください。

電化製品

小型家電製品に該当しない電化製品は
不燃ごみです。プリンター、FAX電話、
ファンヒーター、電子レンジ、食器洗い機、
扇風機、掃除機、電気ポット、炊飯器など
(特に大型のものは粗大ごみです。)



食器類

陶磁器、ガラスコップ、
植木鉢など。



ダンボールや箱に入
れないで、ビニール袋
で出してください。

玩具類

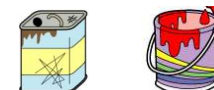
三輪車、おもちゃ、ベ
ビーカー、チャイルド
シートなど。



パイプ椅子、小型の座椅子も
不燃ごみです。

中型のカン類

一斗缶(18リットル缶)、塗
料缶(中身の無いもの)など。



汚れのひどいカンや
びんも不燃ごみです。
液体が入ったままで、
出さないでください。

【出す時の注意】

- 透明または半透明の袋に入れて、出してください。
- 刃物などの危険物は、紙または布などでつつみ「刃物・危険」と明記する。
- 「スプレー缶」「カセットボンベ」は不燃ごみで出さないでください。
中身を使い切って、穴をあけて空きカン類で出してください。
- プラスチックと金属など複数の材質から出来ており、分解が難しい場合は
不燃ごみで出してください。

粗大ごみ(1度に4点まで) 月1回収集 申込が必要です

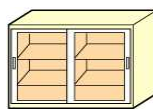
家具類、自転車、大型プラスチック製品など1mをこえるような大型のごみ類を収集します。1度の収集は4点まで、引越し等の多量のごみは収集できません。つぶしたり分解して小さくできるものは「可燃ごみ」「不燃ごみ」に出してください。

自転車



20インチ以下の子供用や折りたたみ自転車は不燃ごみで出せます。

タンス・棚



分割できるもの、解体したものはまとめて、1点と数えます。



ベッド(スプリング・マットレス)



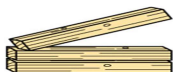
スプリングマットレスは分別せずにそのまま粗大ごみで出せます。

ソファ・テーブル・机・イス



セットのソファ等は、それぞれを1点と数えます。例えば、4脚セットの場合4点となります。

太い木の枝、長い木材



太さは20cm以下(太いものは割る)
長さは1m程度にしたもの

コタツ・マッサージチェア

家電品の家具類は粗大ごみです。

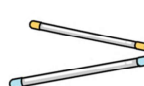


スキー・スノーボードなど



スキーは、用具一式分を1点と数えます。

物干し竿



複数出す場合は、ひもなどでまとめたものを1点と数えます。

- 可燃ごみ・不燃ごみは材質の違いで区分しています。複数の材質が混ざっているものはできるだけ分けて出してください。
- 分け方や出し方がわからない場合は右記電話番号にお問い合わせください。

<粗大ごみリクエスト申込について>

収集点数:1世帯・月1回・4点まで

●オンライン申込方法

- ①王寺町公式ラインを友達登録
- ②暮らし・PRのタブから「ゴミ」を選択
- ③「ゴミ」メニューから「粗大ごみ収集予約」を選択
- ④必要な情報を入力し、送信(仮受付完了)
- ⑤申請内容に不備がなければ

本受付と返信があれば予約完了

※申込・キャンセル手続き期日は回収前々日の0時までとなります。期日を超えての申込・キャンセルは電話にて問合せ下さい。

●電話申込方法

- ・受付時間:午前8時30分～午後4時【祝日、土・日曜日、年末年始をのぞく】
- ・申込先:住民課 清掃事務所
- ・住所・氏名・電話番号・品名をお伺いして、収集日・収集場所・出し方をご案内します。

収集車が通行できない場所については、近くの集積場所まで持ち出しをお願いします。

町で収集できないものもあります。
申込みされていないものは、収集できません。
必ず、お申し込みをお願いします。



町公式ライン
QRコード

小型家電製品

偶数月 収集(2ヶ月に1回)

主に、デジタル家電を収集します。製品に含まれるレアメタルなどの金属をリサイクルすることが目的のため、プラスチック、木材などが大部分の電化製品は「不燃ごみ」または「粗大ごみ」で収集します。

主な対象品目

- デスクトップ型パソコン、ノート型パソコン
- 携帯電話、スマートフォン、PHS
- ビデオカメラ、デジタルカメラ、カーナビなど
- 据置型ゲーム機、携帯型ゲーム機



- 小型家電の附属品(ACアダプターなど)も対象です。本体と一緒にしてください。
- 小さいものは透明・半透明の袋に入れて、入らないものはそのまま出してください。
- 個人情報、消去してから出してください。

古布類

奇数月 収集(2ヶ月に1回)

身につける衣類全般とタオル、シーツなどの布類を収集します。

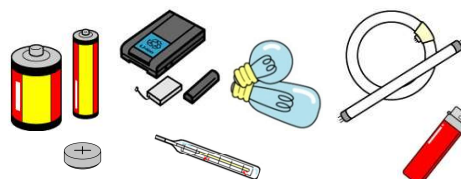


- 洗って出すことが基本です。自分で使える状態が目安です。
- ビニール袋に入れ、濡らさないようにしてください。
- ビニール製、ゴム製、わた等が詰めてあるものは回収できません。可燃ごみに出してください。
- 着物、帯等は回収できません。可燃ごみに出すか、リサイクルショップ等をご利用ください。

有害資源ごみ

各地区別第1水曜 収集

水銀含有製品や収集時に火災の恐れのある製品は有害ごみとして収集します。電池類、リチウムイオンバッテリー、蛍光灯、電球、水銀式体温計、ライター類。



乾電池は、公共施設等の乾電池専用回収ボックスでも回収します。

- それぞれ分けて、透明・半透明の袋に入れて出してください。
- 蛍光灯、電球は、割れないよう気をつけて出してください。(器具本体は不燃ごみ)
- 電池による火災事故防止のため、電極へ粘着テープ等を貼ってください。
- ライターはガスを使い切って出してください。

ごみについてのお問い合わせは
住民課清掃事務所 TEL 73-2518

イラスト出典:経済産業省ウェブサイトほか

ご協力よろしく
お願いします



空きカン類

月2回収集

飲食用のアルミ缶、スチール缶、お菓子の缶、スプレー缶などです。

飲食用のカン類



- 飲食用のカンはかるく、水洗いしてください。
- よごれのひどいものは不燃ごみに出してください。
- 一斗缶は不燃ごみです。

スプレー缶、カセットボンベ



- スプレー缶、カセットボンベはガスが残っていると火災の恐れがあり危険です。ルールを守り、カン類の収集に出してください。

<スプレー缶の出し方>

- ①中身のガスは、すべて使いきるか、出しきる。
- ②火の気の無い場所で、穴をあける。
- ③スプレー缶だけを袋にいて、カン類の収集日に出す。

ビン類

月1回収集

飲食用のビン、化粧品のビン、薬(劇薬・農薬のぞく)のビンです。



- ふた、キャップは取って、中を水洗いして出してください。
- 汚れの取れないもの、割れたもの、窓ガラス、板ガラスは不燃ごみに出してください。
- びん以外のガラス器、陶器類は不燃ごみで出してください。

ペットボトル

月1回収集(夏期特別収集実施)

下のマークがついたものを収集します。飲料、調味料等の容器です。

- ①キャップ、ラベルをはずしてください。
- ②中を水洗いしてください。
- ③透明または半透明の袋に入れて出してください。

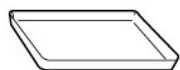


- マークのないもの、ふた・ラベルや汚れのひどいものはリサイクルできません。可燃ごみに出してください。
- 食用油類、シャンプー類、洗剤類の容器は可燃ごみです。

白色食品トレイ

第5水曜 収集

回収できるトレイは発泡スチロール製の白色トレイです。



- 水洗いし、乾燥後、透明または半透明の袋で出してください。
- 異物や汚れが残っていると、リサイクルに影響します。
- 色、柄のあるものは対象外です。可燃ごみに出してください。
- 卵のパック、納豆の容器は対象外です。可燃ごみに出してください。

新聞・雑がみ類

月1回収集

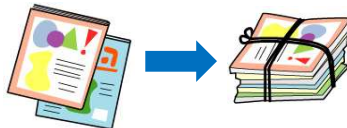
新聞・折込チラシと雑誌・雑がみ類を分けて収集します。

新聞・折込チラシ



- そろえて、ひもで十字にしばって出してください。
- 折込チラシは、新聞と一緒にしばってください。
- 油污れ等についたものは可燃ごみに出してください。

雑誌・カタログ



- そろえて、ひもで十字にしばって出してください。
- 新聞と雑誌が混ざらないように気をつけてください。
- ビニールなどの異物が混入しないようにしてください。

雑がみ類



- 本、お菓子の紙箱、ハガキ、封筒、トイレットペーパーの芯、包装紙、メモ紙等も雑がみです。
- そろえて、紙袋に入れるか、ひもでしばるなどして出してください。
- 小さい紙は雑誌にはさむなど、散らばらないようにしてください。
- シュレツダーした紙は、透明または半透明の袋に入れてください。

◎紙類の分別リサイクル収集にご協力ください。

紙パック

第5水曜 収集

下のマークがついたものを収集します。牛乳、飲料等の紙容器です。



- ①パックを水洗いし、切り開きます。
- ②十分に乾燥させてひも等でしばって出してください。



- マークのないもの、小型の紙パック容器は対象外です。可燃ごみに出してください。
- プラスチックのふた、銀紙等は取り除いて、可燃ごみに出してください。

ダンボール

月1回収集

内側に波型のあるダンボールを収集します。



- たたんで、ひもでしばってください。
- ガムテープや金具は取りのぞいてください。
- 中に異物(発泡スチロール、ビニールなどの梱包材)を入れないでください。

◎ダンボールは可燃ごみで出さないで、分別リサイクル収集にご協力ください。

王寺町資源回収拠点 MAP

A 旧中央公民館北側
久度2-3652-1
町内の施設にリサイクルのための回収拠点を設置しています。
回収日以外でも出せます。ルールを守ってご利用ください。

B 地域交流センター
久度2-2-1
(りーべる王寺東館5階)

C 王寺町役場住民課
王寺2-1-23

D 清掃事務所
王寺1-4227-3

E いずみスクエア
本町4-645-1

F 文化福祉センター北側
畠田9-1608

回収場所・対象品目

A D E F
ダンボール
新聞・雑誌み類
空きカン類
紙パック
ペットボトル
白色トレイ

●上記4か所は、屋外の
「資源ごみステーション」

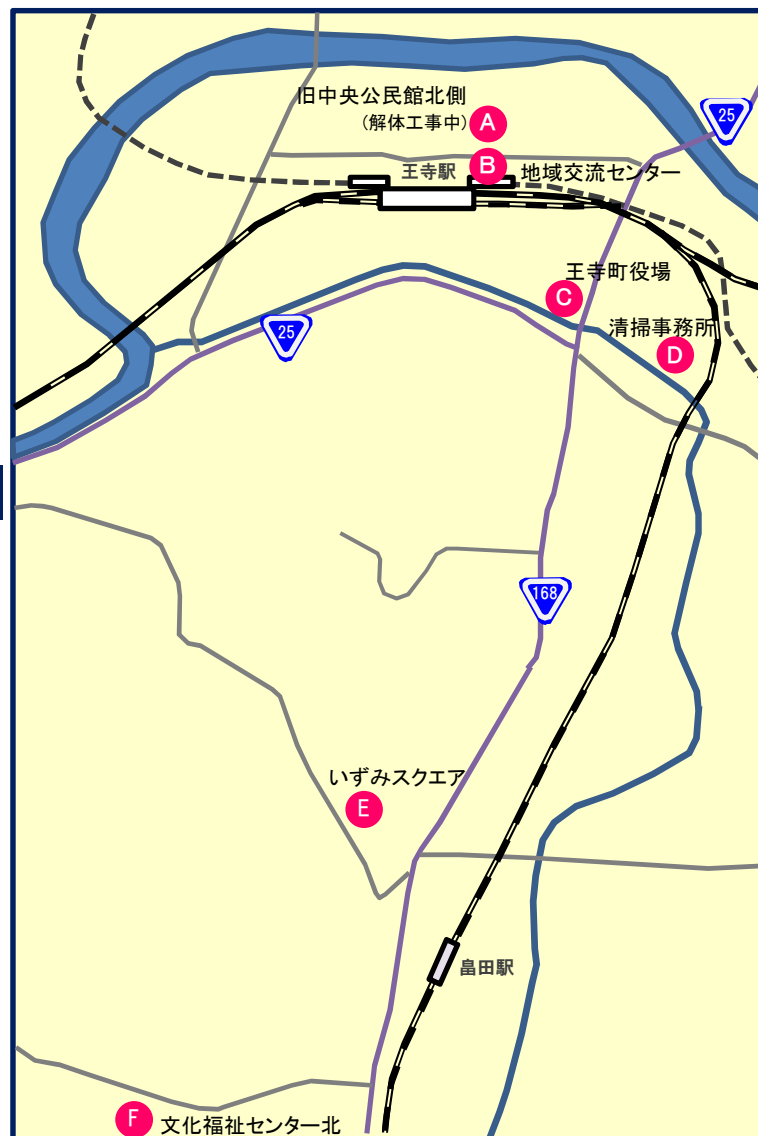
B C E F
乾電池類
携帯電話
スマートフォン

●上記4か所は、
施設内の「専用ボックス」

C インク
カートリッジ

●上記は、
施設内の「専用ボックス」

インクカートリッジは
郵便局、家電量販店等
でも回収しています。
ご協力をお願いします。



自治会、子ども会などで実施している再生資源集団回収や
スーパー、家電量販店など店舗の資源回収もご利用ください。
※再生資源集団回収は実施団体に1kgにつき5円の助成金を交付
しています。

ごみを出すときの注意事項

ごみを出すときには、下記のルールを守ってください。

- ごみは、**当日の朝8:00**までに所定の集積場所に出してください。
収集日は、「ごみ収集日カレンダー」で地区の収集日を確認してください。
- ごみ集積所は、利用するみなさんの協力で設置・管理されています。
きれいに使うよう心がけましょう。
- 収集・処理ができないごみや、分別・日時などが守られていないごみは
収集できません。ごみの出し方のルールを守ってください。
- 袋は、透明または半透明を使用してください。中身の見えない黒い袋や
ダンボールに入ったままのごみは収集できません。

🐾ごみ減量化プロジェクト🐾

目標 可燃ごみ1人1日 マイナス100グラム

「3つの“切る”」で生ごみを減らそう！



「3つの“切る”」は、生ごみを減らすために取り組んでほしい行動です。
「食品ロス」を減らすため「3つの“切る”」でごみの減量化に取り組みましょう。

ごみを正しく「分別」して、資源として活用しよう！

きちんと分別して出された資源ごみ類は、リサイクルされて新しく製品や材料に
生まれ変わります。「ごみの分別」は減量化に有効な手段です。そのまま捨てずに
大切な資源としていかせるよう、ルールにしたがって分別収集にご協力ください。

**ごみを出す一人ひとりが、「3つの“切る”」や「分別」を実践し、
限りある資源を有効に使うことで「循環型社会」へとつながって
いきます。ごみ減量化の取り組みにご協力ください。**